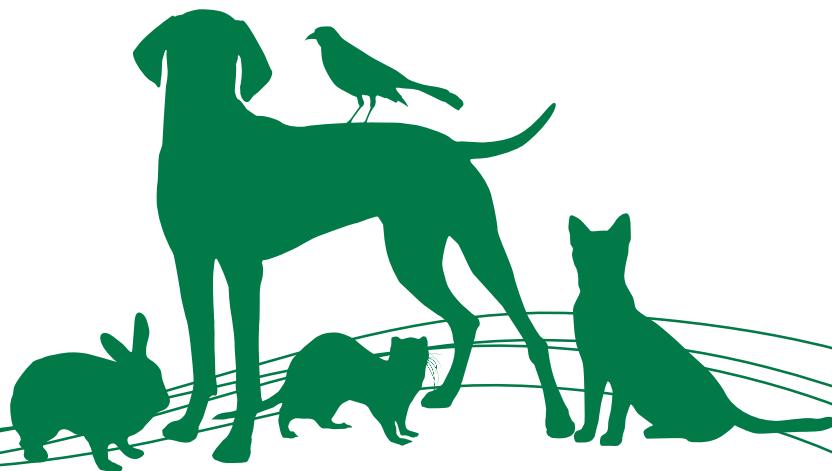


# 第11期 株主通信

平成22年4月1日～平成23年3月31日



## 社長インタビュー

第11期（平成23年3月期）の業績概要や今後の取組み、アニコムグループの経営方針等について小森代表取締役社長に聞きました。

### Q 2010年度（2011年3月期）の総括をお聞かせ下さい。

2010年度は、アニコム損保がペット保険の本格的な営業を開始してから、3年度目となりました。保険募集網の構築と、お客様の利便性を高める対応病院網の拡充を同時に進めてまいりましたが、ようやく営業基盤を含めたペット保険全体のインフラが整ってきたと感じています。代理店網は、ペットショップ、金融機関やカーディーラー、プロの代理店を合わせると全国で3,943店舗において、ペット保険の募集を行っていただいております。対応病院は4,853件、保有するペット保険契約数は340,628件となり、順調に事業規模が拡大しています。

そして、最も注力した施策として、ペット保険商品の補償拡大に取り組ましました。入院・通院の年間限度日数を撤廃し、補償割合を90%・70%・50%から選択を可能にするなど、お客様のニーズにお応えする補償内容に拡大しています。既存のお客様からは高いご評価をいただき、継続率が上昇しています。一方、新規契約の募集に関しても、90%・70%の高補償商品を半数を超える方々にお選びいただいております。単価も上昇しますので、保険引受収益の増収に寄与しています。結果として、当期の連結経常収益は11,107百万円となり、対前年20.5%の増収、経常利益は342百万円（対前年比17.5%増）、当期純利益は421百万円（同21.8%増）となりました。経常収益、利益ともに、堅調に成長いたしました。

### Q 新規事業の取組みはいかがでしょうか。

グループ会社のアニコム パフェでは、動物病院向けの支援事業として、病院内で使用するカルテ管理システム（商品名：アニコムレセプター）の開発と販売を行っています。ここ数年、病院の規模拡大にあわせて、複数台のPCで同システ



アニコム ホールディングス株式会社  
代表取締役社長

## 小森 伸 昭

ムを利用したいとのニーズが高まっており、院内ネットワークを可能にするアニコムレセプターLAN版の提供を本格的に開始したところ、多くの導入依頼をいただきました。また、病院でお客様から電話を受けた際に、自動的にお客様情報を表示する機能（CTI機能）を追加するなど、機能拡張を通じた販売促進に注力しています。また、動物病院と飼い主とのより良い関係作りのための支援事業として、体験型コミュニケーション講座を実施しています。2010年度は「実践マナー教室（初級・中級）」「クレーム対応講座」「グリーンケア（ペットロス）講座」等の講習を実施しました。さらに、動物病院が飼い主に向けて開催する「わんちゃんの歯科健診・歯みがき教室」を、効果的に実施していただくための支援事業として「動物病院向けオーラルケア導入セミナー」を本格的に展開しました。そのほか、ペットの高齢化を背景としたペットの葬送事業など、新規事業への取組みを強化していますが、連結業績に寄与するには、もう少し時間を要すると考えています。

### Q 東証マザーズに上場して1年が経過しましたが、変化したことはありますか。

大きな変化として実感するのは、当社グループの信用力と知名度が急速に高まったことです。ペット保険の知名度は依然として低く、当社グループの健全性や安全性を説明するのに時間を要していましたが、上場後は知名度も上がり、信用力が増したこともあって、特に新規の代理店設置に関しては、契約がスムーズに進むことが多くなりました。そして、人材採用です。来年度の新卒採用を行っていますが、ご応募いただく学生の関心にも大きな変化が見られます。当社グループの未来を創る良い人材を採用して、成長をさらに加速させたいと思っています。また、2010年12月26日発刊の『日経ヴェリタス』ディール・オブ・ザ・イヤー2010において、ベストIPO部門の第1位に選出され、2011年3月2日には関東ニュービジネス協議会主催の『第5回IPO大賞』においてルーキー大賞に選出されました。「新分野での成長性」「ニッチながらも消費者のニーズを取り込んでいる」等の評価をいただきました。これを励みに、今後も、積極的な情報開示・IR活動を通じた知名度の向上と信用力の強化に努めたいと思っています。

### Q 経営VISIONに掲げる「予防」に向けた具体的な取組みを教えてください。

当社グループでは、保険業の本質的な価値は「保険金をお支払いすることではなく、事故や病気にならないように、リスクそのものを低減させることにある」と考えていますので、予防に関する様々な取組みを行っています。2010年11月には「家庭どうぶつ白書2010」を発刊しました。昨年から内容をさらに充実させて、保険金支払い実績に基づいたペットの疾病統計、アンケートや独自調査の結果など、ペット保険を中核事業とするアニコムグループならではの多くのデータを収集し、様々な角度から分析しています。これらのデータを飼い主の皆さまや動物病院など、幅広く共有していくことで、ペットを取り巻く環境がより良くなることを願い、継続的に有用なデータの開示を進めています。また、社内においては、グループ役職員の予防知識の向上を目的に、予防講習

会を毎月開催しました。今年度は、こうした講習会を飼い主の皆さまにも気軽にご参加いただけるように拡大し、ペットの疾病・事故の予防に対する理解を深める場を幅広く提供してまいります。

さらに、CSR活動の一環として「Famica（ファミカ）カード」と呼ぶ、迷子検索機能の付いたストラップを契約者全員に配付し、迷子を減らすための「迷子検索サポート」を行っています。2010年度では、迷子になった20頭ものわんちゃんがFamicaカードを着けていたことにより家族と再会し、涙から笑顔になっていただくことができました。「アニコムの保険に入っていたからこそ健康でいられた」「事故に遭わずにすんだ」と言われる保険会社を目指します。

### Q 最後に、2011年度（2012年3月期）の業績見通しをお聞かせ下さい。

5月10日の2010年度決算開示にあわせて、今回初めて中期経営計画を発表させていただきました。「ペット保険の成長イメージが掴めない」「保険会計は複雑で予想ができない」とのご意見を頂戴しておりましたので、当社グループがこれからどのように成長するのか、まずはそのイメージを共有させていただくことを目的としています。計画の中で、中長期の持続的な成長に向けて、ペット保険インフラを更に広く、深く、そして便利に拡大していくことを、基本方針としています。具体的には、保険募集網の拡充として、金融機関代理店のドミナント展開、生命保険会社との取組みを開始、動物病院の代理店化に注力します。また、お客様満足度の向上施策として、ペット保険ならではの「One to One サービス」を軸に展開します。業績予想としては、連結経常収益13,458百万円（対前年比21.2%増）、経常利益418百万円（同22.2%増）を目指します。今の成長フェーズでは、市場・顧客の創造を最優先にし、新規契約の獲得力を向上させるとともに、継続率を維持・向上させることで、確実に保有契約数を増加させることが重要であると認識しています。

最後になりますが、グループ全役職員の力で、すべてのステークホルダーから信頼され愛されるアニコムグループを創ってきたいと考えています。株主・投資家の皆さまにおかれましては、より一層のご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当年度末	前年度末
	平成23年3月31日現在	平成22年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
現金及び預貯金	3,682	1,652
有価証券	7,065	7,562
有形固定資産	96	107
無形固定資産	374	211
その他資産	1,975	1,986
繰延税金資産	187	74
資産の部合計	13,382	11,594
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	5,920	4,625
その他負債	824	804
賞与引当金	46	32
特別法上の準備金	2	1
負債の部合計	6,793	5,464
<b>純資産の部</b>		
資本金	4,178	4,157
資本剰余金	4,068	4,046
利益剰余金	△ 1,677	△ 2,098
自己株式	△ 0	—
株主資本合計	6,569	6,105
その他の包括利益累計額	18	24
その他有価証券評価差額金	18	24
純資産の部合計	6,588	6,129
負債及び純資産の部合計	13,382	11,594

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当年度	前年度
	平成22年4月1日から平成23年3月31日まで	平成21年4月1日から平成22年3月31日まで
経常収益	11,107	9,215
経常費用	10,764	8,924
経常利益	342	291
特別損失	14	21
税金等調整前当期純利益	327	270
法人税及び住民税等	16	11
法人税等調整額	△ 110	△ 87
法人税等合計	△ 93	△ 76
少数株主損益調整前当期純利益	421	—
当期純利益	421	346

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当年度	前年度
	平成22年4月1日から平成23年3月31日まで	平成21年4月1日から平成22年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,792	1,608
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,936	△ 2,875
財務活動によるキャッシュ・フロー	38	1,590
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 104	323
現金及び現金同等物の期首残高	784	481
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△ 20
現金及び現金同等物の期末残高	679	784

## 連結株主資本等変動計算書

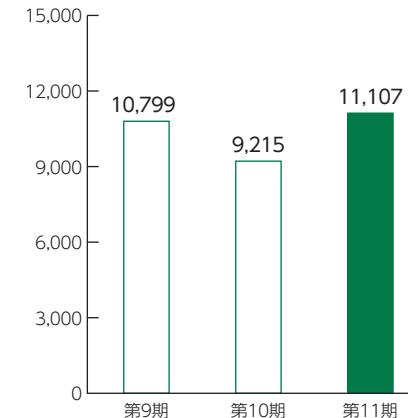
(当年度 平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
平成22年3月31日残高	4,157	4,046	△ 2,098	—	6,105	24	24	6,129
連結会計年度中の変動額								
新株の発行	21	21			43			43
当期純利益			421		421			421
自己株式の取得				△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△ 5	△ 5	△ 5
連結会計年度中の変動額合計	21	21	421	△ 0	464	△ 5	△ 5	458
平成23年3月31日残高	4,178	4,068	△ 1,677	△ 0	6,569	18	18	6,588

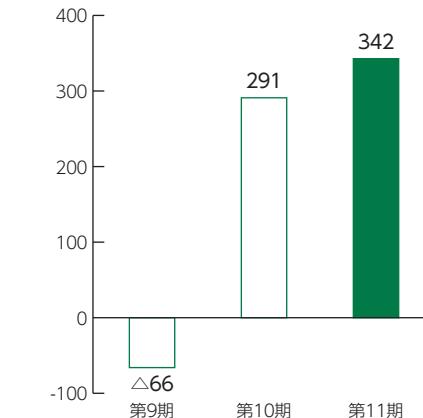
## 経常収益

(単位:百万円)



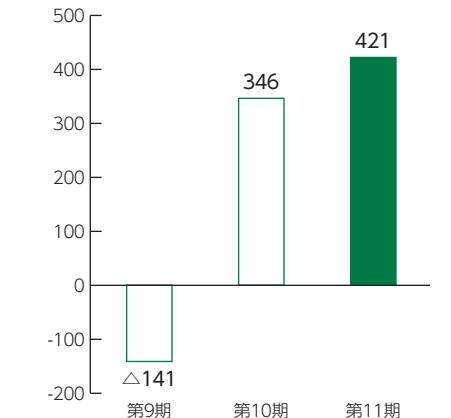
## 経常利益又は経常損失(△)

(単位:百万円)



## 当期純利益又は当期純損失(△)

(単位:百万円)



## ペット保険商品の補償内容を拡大

アニコム損保は、2010年10月1日から、ペット保険商品の補償拡大を開始しました。

お客様から多く頂いた「保険を使える日数を増やしてほしい」「補償の厚いプランがほしい」「ペットに長生きしてほしいけれど、継続できなくなったら不安」というご意見にお応えするものです。今回の補償拡大によって、お客様に更なるあんしんをご提供できるものと考えており、引き続き、お客様満足度の高い商品・サービスの提供を行い、ペット保険市場の創造に努めてまいります。



項目	概要
支払割合の追加	支払割合を50%・70%・90%から選択できる。(改定前は支払割合50%のみ)
入院及び通院の限度日数撤廃	入院・通院の限度日数を撤廃し、無制限とする。(改定前は20日/1年間の制限あり)
終身引受	継続時のどうぶつの年齢が21歳以上である契約も引受可能とする。(改定前はどうぶつの年齢が21歳未満の場合のみ引受可能)

## 日経ヴェリタス「ディール・オブ・ザ・イヤー2010」ベストIPO部門第1位に選出



当社は2010年12月26日発行の『日経ヴェリタス』ディール・オブ・ザ・イヤー2010において、ベストIPO部門の第1位に選出されました。

『日経ヴェリタス』では、毎年、銀行や証券会社などのプロの投資家へのアンケートを基に資本市場が評価した資金調達案件「ディール・オブ・ザ・イヤー」を選出しており、当社は、「新分野での成長性」「ニッチながらも消費者のニーズを取り込んでいる」等の評価を頂き、ベストIPO部門の第1位に選出されました。今後も、機関投資家を含めた株主の皆さまに対するIR活動を積極的にを行い、マーケットから信頼される法人を目指してまいります。

## 「家庭どうぶつ白書2010」を発刊



当社は2010年11月20日に、「家庭どうぶつ白書2010」を発刊しました。

保険金支払い実績に基づいたペットの疾病統計、アンケートや独自調査の結果など、ペット保険を中核事業とするアニコムグループならではの多くのデータを収集し、様々な角度から分析しています。これらのデータを飼い主の皆さまや動物病院など、幅広く共有していくことで、ペットを取り巻く環境がより良くなることを願い、継続的に有用なデータの開示を進めてまいります。

## 獣医師・看護師向け「体験型コミュニケーション研修」を提供

アニコム パフェは、動物病院関係作りのための支援事業「体験型コミュニケーション研修」を実施している。実践マナー教室（初級・中級）、「クレーム対応講座」、「グリーンケア（ペット医師・動物看護師のニーズに合わせた幅広いコミュニケーション研修プログラム）の提供を開始し、2010年度はのべ109病院、191名の獣医師・動物看護師のニーズに合わせた幅広いコミュニケーション研修プログラムを提供し、2010年度はのべ109病院、191名の獣医師・動物看護師の方々に参加いただきました。今後は、深い信頼関係を築く一助となる実を図り、質の良い有益な研修

院と飼い主とのより良しとして、体験型コミュニケーション研修を実施しています。2010年4月から、「クレーム対応講座」、「グリーンケア（ペット医師・動物看護師のニーズに合わせた幅広いコミュニケーション研修プログラム）の提供を開始し、2010年度はのべ109病院、191名の獣医師・動物看護師の方々に参加いただきました。今後は、深い信頼関係を築く一助となる実を図り、質の良い有益な研修



## キッズニア甲子園「ペットショップ」の来場者数が35,000人を突破



当社が出展するキッズニア甲子園内の「ペットショップ」パビリオンにおいて、2009年3月のオープン以来、累計の来場者数が35,000人を突破しました。このパビリオンでは、子ども達が家族の一員であるペットの「迷子札」のデザインを考え、世界でたった一つの迷子札を作る体験を通じて、「ペットが迷子になったときのリスク」や「命ある動物を飼うことへの責任」など、ペットを「家族」として責任を持って可愛がることの大切さを学んでいただいています。今後も「キッズニア」での体験を通じて、次世代を担う子ども達にペットと暮らす楽しさと責任を伝えてまいります。

当社ホームページでは、株主・投資家の皆さまに向けた企業情報・財務情報をはじめ、当社グループのCSR活動や経営パラメーター、広報・IRブログなどをご覧ください。当社グループをさらにご理解いただくためのツールとしてぜひ活用ください。



IR情報では、財務ハイライトやIRライブラリ等をご紹介します。

また、「IR情報」トップページには半期毎に社長インタビューを掲載し、株主・投資家の皆さまへ「わかりやすいIR情報」をお伝えしてまいります。  
http://www.anicom.co.jp/

## 株主の皆さまの声を聞かせください

当社は、株主の皆さまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 8715

いいかぶ  検索 Yahoo!, MSN, exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。

空メールによりURL自動返信  
kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。 ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます。

※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアの詳細は <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900 (平日 10:00~17:30)  
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

# 株式の状況／会社概要

## 株式および株主の状況 (2011年3月31日現在)

発行可能株式総数	12,000,000株
発行済株式の総数	4,113,200株
当期末の株主数	1,225名

## 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
小 森 伸 昭	447	10.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	421	10.2
日本フラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	410	10.0
エス・ビー・アイ全異連事業創造ファンド 投資事業有限責任組合 無限責任組合員 ウィルキャピタルマネジメント株式会社	270	6.6
ジャフコV1-B号投資事業有限責任組合 無限責任組合員 株式会社ジャフコ	191	4.6
野村信託銀行株式会社(信託口)	169	4.1
C B C 株 式 会 社	166	4.1
ジャフコV1-A号投資事業有限責任組合 無限責任組合員 株式会社ジャフコ	114	2.8
アニコム ホールディングス取引先持株会	106	2.6
アニコム ホールディングス従業員持株会	105	2.6

## 会社概要 (2011年3月31日現在)

社 名	アニコム ホールディングス株式会社
設 立	2000年7月5日
資 本 金	4,178百万円
本 社	〒161-0033 東京都新宿区下落合一丁目5番22号

## 役員の状況 (2011年6月24日現在)

代表取締役社長	小 森 伸 昭
常務取締役	百 瀬 由 美 子
取締役	須 田 一 夫
取締役(社外)	岩 崎 俊 男
常勤監査役(社外)	猪 俣 吉 彦
監査役(社外)	岩 本 康 一 郎
監査役(社外)	塩 川 伸 明
監査役	植 田 稔

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	公告方法	電子公告にて行う
定時株主総会	毎年6月開催		公告掲載URL <a href="http://www.anicom.co.jp/">http://www.anicom.co.jp/</a>
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)		